



Ion Pro RT Ion 200 RT Flare RT

www.trekbikes.com

BT18_IONPRORT__ION200RT_FLARERT_V4

PN 572345

このマニュアルについて

このマニュアルは、ボントレガーのライト Ion Pro RT、Ion 200 RT (ヘッドライト) と Flare RT (テールライト) 用となります。

RTとは、ボントレガー Transmit Remote PN 502865、または ANT+互換デバイスと組み合わせることでリモートコントロールが可能になる充電式ライトのこと。

警告

ライトは熱を持つことがあり、触れたものを焦がしたり損害を与えることがあります。閉鎖された場所では、ライトを可動させない(電源を入れない)でください。突発的なワイヤレス作動を防いでください。

ライトをご利用になる前に、ページ2にある警告もお読みください。

仕様

- Ion Pro RT: 4800 mAh, 3.6 Vdc, 17.3 Wh, リチウムイオンバッテリー
- Ion 200 RT and Flare RT: 420mAh, 3.7 Vdc, 1.6 Wh リチウムポリマーバッテリー

詳細のお問い合わせ

このマニュアルに記載されていない事柄についてのご質問などは、ボントレガー取扱販売店にご相談いただくか、trekbikes.comをご参照ください。

パーツリスト

これからご紹介するライトのモデル一覧です。

	Ion Pro RT	Ion 200 RT	Flare RT
ライト			
マウント	 25.4 - 35.0mm 調整式バーマウントとシム PN W552375	 Quick Connect 0° マウントブラケット PN W527649 *22.2mm to 35mm 径のハンドルバーに適合。	 Quick Connect 16° ブラケット テールライト用 PN W533846 シートポストやラックに取り付け。
充電用ケーブル	 急速充電用マイクロUSBケーブル PN W559136, (4-wire)	 充電ケーブル PN W327765, (2-wire)	 充電ケーブル PN W327765, (2-wire)
アクセサリ (オプションパーツ)	ヘッドライト ヘルメット (Blendr マウントシステム) *Circuit Model 21764 Rally Model 21797 	22.2-31.8mm 調整式ハンドルバーマウント PN W530421 	テールライト ラックアタッチメント 8mm M5 ボルトとワッシャーを使い、PN 537061 Quick Connect 16° ブラケット付き、あるいは完全なラックマウントキット付き PN 552376
	Bontrager ヘルメット ブラケット PN 428462 	22.2-35.0mm 調整式シンクブラケット Model 418921 	Seat Pack クリップ メタル, PN 424905 プラスチック, PN W528503
	Transmit Remote モデル 502865 *すべてのボントレガーRTライトに互換 	Bontrager Garmin Edge 1030 GPS コンピュータ モデル 21831 2018年8月現在 日本での販売予定はございません。	 Speed Concept Attachment リフレクターマウントブラケットを取り外し、PN W327560 エンドをFlare Round マウントキットのインターフェースに交換する、PN 418932

基本操作 (表1を参照)

電源を入れるには、電源ボタンをダブルクリック(Ion Pro RT)(コンピュータのマウスと同様の動作)、あるいはシングルクリック(Ion 200 RT / Flare RT)します。電源を切るには、電源ボタンを長押ししてください。モードを変えるには、電源ボタンをすばやく押ししてください。

注: 電源を入れるとIon Pro RT、Ion 200 RT、Flare RTは最後にご使用になったモードへと戻ります。

表 1. モード、動作時間、バッテリー寿命

モデル	電源ボタン/ステータスLED	モード	最大出力 (ルーメン)	動作時間 (時間) ²	電源ボタン/ステータスLEDカラー	バッテリー寿命, %
Ion Pro RT		High	1300	1.5	緑の点灯	25 から 100%
		Medium	800	3		
		Low	400	6	赤の点灯	5 から 25%
		ナイトフラッシュ	200	26		
		デイフラッシュ	300	22		
Ion 200 RT		High	200	1.5	緑の点灯	25 から 100%
		Medium	100	3		
		Low	5	14.5	赤の点灯	5 から 25%
		ナイトフラッシュ	5	30		
		デイフラッシュ ¹	100	12		
Flare RT		デイフラッシュ ¹	90	6	緑の点灯	25 から 100%
		オールデイフラッシュ ¹	45	12		
		ナイトフラッシュ	5	15	赤の点灯	5 から 25%
		デイスティディ ¹	25	4.5		
		ナイトスティディ	5	13.5		

¹自動照度調整のサポート。 ²30分以下の低バッテリー時動作なし

バッテリーの充電とお手入れ (表2を参照)

ライトは出荷時にフル充電されていますが、初めてご利用される前に充電することを推奨します。

バッテリーの充電方法

重要: 効率的な充電のためには、乾いた状態で室温で充電してください。充電には、CEまたはUL認証の、500 mAかそれ以上の信頼あるUSB充電器をご利用ください。湿気、または極端な高温や低温での充電は避けてください。

- USBポートのカバーを開けます。
- Micro USB充電ケーブルをライトのUSBポートに接続します。
- ケーブルをコンピュータか電源アダプターにつなぎます。
- 充電が完了したら、Micro USB充電ケーブルを外し、USBポートカバーを閉じます。

重要: 雨の日や、濡れた状況下でご利用の際は、USBカバーが確実に閉じていることをご確認ください。USBカバーが閉じていない場合、水が中に入り、ライトが破損する恐れ

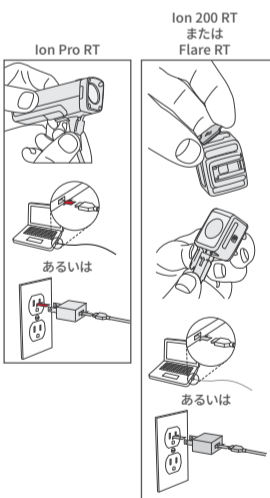


表 2. バッテリーの充電とお手入れ

モデル	電源ボタン/ステータスLEDカラー	充電容量, %	充電時間 (時間)
Ion Pro RT	赤の点滅 ¹	<25%	7 ³
	黄色の点滅 ¹	25% - 75%	
	緑の点滅 ¹	75% - 99%	
Ion 200 RT	緑の点灯 ²	100%	15
	赤の点滅	0% - 75%	
	緑の点灯 ²	99% - 100%	
Flare RT	赤の点滅	0% - 75%	2
	緑の点滅	75% - 99%	
	緑の点灯 ²	99% - 100%	

¹4線USBケーブルと500mAの場合、すばやく点滅 (2 Hz)し、2線USBケーブルの場合はゆっくりと点滅 (1 Hz) します

²満充電になると、ステータスLEDは1分間点灯し、その後消灯します

³500mA充電器の場合は、4線USBケーブルが必要となります

バッテリーの扱い

ライトは室温の乾燥した場所で保管してください。湿気、または極端な高温や低温を避けてください。

ライトは充電された状態で保管してください。「過放電」は避けてください。バッテリー残量が空の状態では保管されると、バッテリー寿命は減少します。

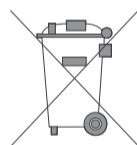
また長期使用のなかで、バッテリーの動作時間は減少します。使い方次第で、約500回の完全充電が可能です。全体の寿命を過ぎると、バッテリーは充電しますが、動作時間は短くなります。動作時間が満足できないほど短くても、ライトの解体や焼却処分は行わないでください。お住いの地域のルールに適した方法で処分をお願いします。

旅行時のバッテリーについて

Li-ionバッテリーは、航空法規により飛行機では運べません。飛行機で旅行される際には、ライトは機内にお持ち込みください。

リサイクル

バッテリーはリサイクルしてください。米国の場合、www.cal2recycle.orgにて、リサイクル方法をご確認いただけます。製品に記載された当記号、およびまたはそれに付帯する文書は、使用済みの電気または電子製品を一般家庭ゴミと混ぜてはならないことを意味しています。適切な処理、復旧とリサイクルのため、本製品を指定回収場所へお持ちください。あるいはまた、最寄りの販売代理店にて同等の新製品をご購入された時点でお手持ちの製品を返却していただける国もあります。本製品を適切に廃棄することで、資源を有効に蓄えることや、人体および周囲の環境に悪影響を及ぼす可能性を防ぐのに役立ちますが、さもないと不適切なゴミ処理作業が生じてしまう可能性があります。最寄りの指定回収場所に関するさらなる情報は、お住まいの地域の公共機関にお問い合わせください。使用国での法律に基づいた場合、本製品の不適切な廃棄により、刑罰が科せられることがあります。



Ion Pro RTの情報、取り付けと特徴

取り付け

- ノブを緩めて開く。
- バーサイズに合わせ設定する (31.8mmか35mm)
- ノブを締めて閉じる。
- ライトをマウントに取り付け、止まるまで滑らせる。

注: 25.4サイズのハンドルバーには付属のシムを利用します。

取り外し

- 押し下げる。
- ライトを滑らせ取り外す。

低バッテリー時

バッテリーの充電が5%を切った場合、ライトは自動的に明るさを50ルーメンにまで調整します。これにより、ライトの出力が30分ほど延長されます。

ロック/アンロックモード

電源を入れ、お好きなモードを選び、電源ボタンを8秒間押し続けます。ライトは消え、メインLEDが一度光ります。次回から電源を入れたときは、ロックされたモードのみで点灯されます。アンロックするには、この動作を繰り返します。

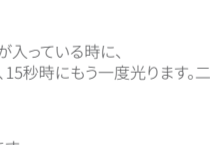
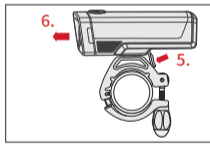
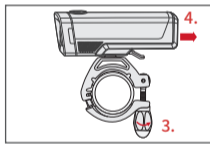
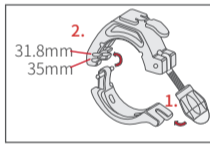
リセットする

ライトを工場出荷時の設定へとリセットするには、ライトの電源が入っている時に、電源ボタンを15秒押し続けます。メインLEDが8秒時に一度光り、15秒時にもう一度光ります。二度目の点滅の後に、ボタンから指を離します。

ワイヤレス コミュニケーション

ライトは、ANT+とBluetoothでのワイヤレス接続に対応しています。これを無効にするには、ライトが消えているときに電源ボタンを15秒間押し続けてください。メインLEDが8秒時に一度光り、15秒時にもう一度光ります。二度目の点滅の後に、ボタンから指を離します。

注: ステータスLEDは、ワイヤレスが可動しているときには15秒ごとに青色に点滅します。



Transmitr Remote、**Bontrager Garmin Edge® GPS コンピュータ** **との、または 一部のGarmin Edge® コンピュータとのペアリング**

別売りのTransmitr Remote (または一部のGarmin Edge コンピュータ) を使うと、ライトのリモート操作が可能になります。この特徴は、Ion Pro RT、Ion 200 RT、そしてFlare RT、そして他のTransmitr ライトでのみ対応します。

詳しい操作説明は、trekbikes.comにあるTransmitrマニュアルをご参照ください。Garmin 関連製品の取扱方法や、互換性のあるEdgeデバイスのリストについてはgarmin.comのサポートをご参照ください。

まず始めに、リモートをすべてのライトの近くに置いてください。望まないペアリングを避けるため、他のTransmitr/ANT+ 対応ライトから15フィート (4.5メートル) 以上離してください。もしライトが望まないペアリングをした場合、この手法を最初から繰り返してください。

注: すべてのペアリングを一回の作業で終えるようにしてください。ペアリング完了後にライトを追加してペアリングする場合は、ペアリング作業を最初からやり直す必要があります。

- ライトをTransmitr リモートの近くに置いてください (15cm / 6in 以内)。
- ライトの電源ボタンを一回押して電源を入れ、もう一度押して電源を切ります。
- この段階の完了以降、ペアリングが完了するまでライトの電源ボタンを押さないでください。
- Transmitr リモートのセンターボタンを最低8秒以上押し続けてください。コーナーボタンが点滅したら、センターボタンを離してください。
- リモートがライトを探している間、センターボタンは赤色に点滅します。Transmitr リモートがライトを見つけると、リモートのセンターボタンが赤色から緑色へと変わり、見つかったライトが点滅します。
- 見つかったライトが点滅している間に、ライトとペアリングさせたいTransmitr リモートのボタンを素早く押してください。選んだボタンが点灯し、見つかった (そしてペアリングされた) ライトは点滅を止め、電源が切れます。
- ペアリング完了後、リモートのセンターボタンはTransmitr リモートが他のライトを見つけるまで赤色に点滅します。
- ライトを追加してペアリングする場合は手順4と5を繰り返してください。

ペアリングを止めるには

- すべてのライトがペアリングされたら、リモートのセンターボタンを一回押してください。ボタンは点滅を止め、電源が切れます。

ペアリングを確かめるには

- リモートのセンターボタンを一回押して、ペアリングしたすべてのライトの電源を入れてください。
- センターボタンを押し続けて、ペアリングしたすべてのライトの電源を切ってください。
- 各ライトの電源を入れてください。ペアリングされたリモートのコーナーボタンを一回押して、個別のライトの電源を入れてください。
- 同じボタンを押し続けて、ライトの電源を切ってください。

Transmitr リモートの使い方

すべてのライトについて

オン: センターボタンを一回押します。

オフ: センターボタンを長押しします。

それぞれのライトについて

オン: ライトを操作するコーナーボタンを一回押してください。

オフ: 同ボタンを長押しします。

各ライトのモードを変更するには

ライトを操作する各ボタンを一回押すと、モードが変更されます。

ライトのバッテリー残量を確認する

コーナーボタンを押すと、センターボタンがライトのバッテリー残量を表示します。

センターボタンLEDの色	バッテリー寿命, %
赤い点滅	5%以下
赤	5から25%の間
緑	25%以上

Ion 200 RTの情報、取り付けと特徴

取り付け

Quick Connect 0° オフセット ブラケットと取り付けの場合

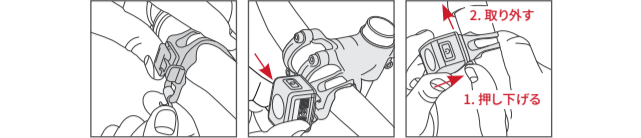
- Quick Connectを、フックを前にしてハンドルバーに取り付けます。
- ハンドルバーの下側にストラップを伸ばし、フックに取り付けます。

注: 余ったストラップは、2つ目のフックにかけます。

- Ion 200 RTをカチッと音がするまでマウントを滑らせます。電源ボタンは上を向き、ライトのレンズは路面に対して直角になるように設定します。

取り外し

タブを押し下げ、レバーから離れる方向にライトを滑らせます。あるいはQuick Connect ブラケット全てを、ライトを付けたまま外すこともできます。



低バッテリー時

バッテリーの充電が5%を切った場合、ライトは自動的に明るさを5ルーメンにまで調整します。これは、ライトの出力を30分ほど延長します。

ロック／アンロックモード

電源を入れ、好きなモードを選び、電源ボタンを8秒間押し続けます。ライトは消え、メインLEDが一度光ります。次回から電源を入れたときは、ロックされたモードで点灯します。アンロックするには、この動作を繰り返します。

自動調光機能

ライトは周囲の明るさに合わせて自動的に調光する環境 ライトセンサーが搭載されており、この機能が設定された状態で、工場から出荷されています。この機能を設定・解除するには、ライトが消えているときに電源ボタンを8秒間押し続けてください。ライトが一度点滅します。

注: 自動調光機能設定時、5つの全てのモードの使用が可能です。この機能が動作するのは、デフラッシュモードのみです。デフラッシュモード使用の際、周囲の明るさにより、ハイステディで点灯します。

リセットする

ライトを工場出荷時の設定へとリセットするには、ライトの電源が入っている時に、電源ボタンを15秒押し続けます。メインLEDが8秒時に一度光り、15秒時にもう一度光ります。二度目の点滅の後に、ボタンから指を離します。

ワイヤレス コミュニケーション

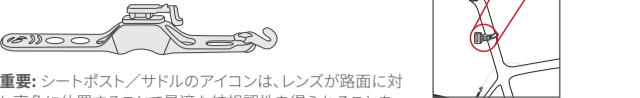
ライトは、ANT+とBluetooth でのワイヤレス接続に互換しています。これを無効にするには、ライトが消えているときに電源ボタンを15秒間押し続けてください。メインLEDが8秒時に一度光り、15秒時にもう一度光ります。二度目の点滅の後に、ボタンから指を離します。

注: ステータスLEDは、ワイヤレスが可動しているときには15秒ごとに青色に点滅します。

Flare RTの情報、取り付けと特徴

取り付け

Quick Connect 16° オフセット ブラケットと取り付けの場合



重要: シートポスト／サドルのアイコンは、レンズが路面に対し直角に位置することで最適な被視認性を得られることを示しています。

注: 余ったストラップは、2つ目のフックにかけます。

シートバックへの取り付け

バッグのループへ、シートバッククリップを使い取り付けます。最大の被視認性を確保するため、ライトのレンズ面は地面に対し垂直方向へ向くよう調整してください。

ラックへの取り付け

Quick Connect クリップをラバーストラップから取り外し、ラックへと別売りのM5ボルトとワッシャーPN 537061を使って取り付けます。

低バッテリー時

バッテリーの充電が5%を切った場合、ライトは自動的に明るさを調整して点滅させます。これにより、ライトの出力が30分ほど延長されます。

ロック／アンロックモード

電源を入れ、好きなモードを選び、電源ボタンを8秒間押し続けます。ライトは消え、メインLEDが一度光ります。次回から電源を入れたときは、ロックされたモードで点灯します。アンロックするには、この動作を繰り返します。

自動調光機能

ライトは周囲の明るさに合わせて自動的に調光する環境 ライトセンサーが搭載されており、この機能が設定された状態で、工場から出荷されています。この機能を設定・解除するには、ライトが消えているときに電源ボタンを8秒間押し続けてください。ライトが一度点滅します。

注: 通常5モードでの使用が可能です。調光機能設定時、この機能をサポートするデフラッシュ、オールデフラッシュ、デイスティモードの3つのモードでのみ動作します。

リセットする

ライトを工場出荷時の設定へとリセットするには、ライトの電源が入っている時に、電源ボタンを15秒押し続けます。メインLEDが8秒時に一度光り、15秒時にもう一度光ります。二度目の点滅の後に、ボタンから指を離します。

ワイヤレス コミュニケーション

ライトは、ANT+とBluetooth でのワイヤレス接続に互換しています。これを無効にするには、ライトが消えているときに電源ボタンを15秒間押し続けてください。メインLEDが8秒時に一度光り、15秒時にもう一度光ります。二度目の点滅の後に、ボタンから指を離します。

注: ステータスLEDは、ワイヤレスが可動しているときには15秒ごとに青色に点滅します。

<div>⚠ 警告</div>
<p>適切なライトや反射材のないバイクは、周囲から認識されにくく、また、サイクリスト自身も視界を確保しにくくなります。周りが見えない、あるいは周りから見えにくいと、事故を起こすことがあります。ライトを正しく操作し、そのためにもバッテリーを充電してください。</p>

規制対応に関する記述

FCC コンプライアンス

Ion Pro RT FCC ID: 2AHXD552373

Ion 200 RT/Flare RT FCC ID: 2AHXD553852

本機器は、FCC (米国連邦通信委員会) ルールのパート15に適合しています。動作は下記の状況に定められています。(1) 本機器は、有害な電波障害を発生させず、そして (2) 本機器は、不都合な操作を起こし得る電波障害を含む、いかなる電波障害の受信も避けられません。

注: この機器は、FCCルールのパート15に従って試験され、クラスB電子機器向けの制限事項を満たしています。これら制限事項は、一般家庭での使用時に無線通信に干渉する電波障害を適切な範囲で防止することを目的としています。この機器は、無線周波数エネルギーを発生および使用し、さらに放射することもできます。従って、説明書通りの取り付けおよび使用がなされなかった場合、無線通信への電波障害を生じ得ることがあります。しかしこれは、正しく取り付けが行われても、その電波障害が起こらないことを保証するものではありません。

この製品は無線製品における妨害となる場合もあるため、海洋安全のための通信機器や他の重要なナビゲーション機器、あるいは0.45-30MHzにて動作する通信機器の近くには設置しないでください。

この機器が無線またはテレビの受信に対して、電波障害を及ぼす場合、それは、この機器の電源をオン・オフにすることで確認でき、使用者は次の方法を1つ以上試すことで、電波障害の改善が望めます:

- 受信アンテナの向き、または位置を再度調整する。
- 本機器を、受信機からさらに遠ざける。
- 受信機器が接続されている電気プラグとは別のプラグから、この機器へ電源供給を行う。
- 販売店または経験を積んだラジオ/テレビの技術者に相談する。

注: TREK BICYCLE CORPORATION]、この機器に不正な改造を行うことで生じる、いかなる無線またはTVの電波障害に対しても、責任を負いません。変更または改造など、この機器の製造責任者ならびにTREK BICYCLE CORPORATION より認証を明白に受けていない行為は、ユーザーのこの機器における使用権利を無効にすることがあります。

Industry Canadaにおけるコンプライアンス

Ion Pro RT - (P/N 552373)

IC ID: 21334-552373

Ion 200 RT (P/N 553853)

IC ID: 21334-553852

Flare RT (P/N 553852)

IC ID: 21334-553852

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

本機器は、Industry Canadaの認可が免除されたRSS規格に準じています。

動作は下記2つの状況に定められています。(1) 本機器は電波障害を発生させず、そして (2) 本機器は、不都合な操作を起こし得る電波障害を含む、いかなる電波障害の受信も避けられません。

Leprésent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicable aux appareils radio. Exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes: (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrque subi, meme si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

このIon Pro RT ライト機器は、規制なき環境下のために定められたFCCおよびIC放射線許容限界に準拠しています。Ion Pro RT Wireless Deviceによる放射線出力量は、当マニュアルの指示通りに利用した場合、Industry Canada(IC)の電波周波数の照射限界より低くなります(注: このライトをヘルメットに取り付けた場合は、ライト本体システムの吸収特性は変化します)。本機器は通常作業時に、使用者の人体と直接接触します。本送信機を、他のいかなるアンテナや送信機と併せて設置または操作してはなりません。Industry CanadaのREL (無線機器リスト) の内容は、次のウェブサイトにてご確認ください: http://www.ic.gc.ca/app/sitt/reltel/srch/nwRdSrch.do?lang=eng

さらなるRFの商社に関するカナダでの情報は、次のアドレスにて取得可能です: http://www.ic.gc.ca/eic/site/smt-gst.nsf/eng/sf08792.html

Cet appareil est conforme aux limites d'exposition à la fréquence radio (FR) d'IC et de FCC. La puissance de sortie émise par l'appareil de sans fil Ion Pro RT est inférieure à la limite d'exposition aux fréquences radio d'Industry Canada (IC). Cet appareil est en contact direct avec l'utilisateur dans des conditions normales d'utilisation. L'émetteur ne doit pas être co-implémenté ou utilisé conjointement avec une autre antenne ou un autre émetteur. Ce périphérique est homologué pour l'utilisation au Canada. Pour consulter l'entrée correspondant à l'appareil dans la liste d'équipement radio (REL - Radio Equipment List)d'Industry Canada rendez-vous sur: http://www.ic.gc.ca/app/sitt/reltel/srch/nwRdSrch. do?lang=fra

Pour des informations supplémentaires concernant l'exposition aux RF au Canada rendezvous sur: http://www.ic.gc.ca/eic/site/smt-gst.nsf/fra/sf08792.html